

職員給与の引き下げの条例などを可決し2件の意見書2件を採択 6月定例会市議会が閉会しました

6月定例会市議会は13日、本会議を開き追加議案として提案された、市長や副市長、教育長、職員給与の引き下げの条例制定が賛成多数で可決され、市議会議員の報酬削減については全会一致で可決されました。

請願第3号 原発事故こども・被災者支援法の適用を求める請願が趣旨採択、請願4号 「最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書」提出についての請願が採択され、「原発事故こども・被災者支援法」に基づく適切な対応を求める意見書、最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書の2件を全会一致で採択し、意見書を内閣総理大臣や関係大臣宛に提出しました。

国民の所得を増やすことが景気回復への道 職員給与の引き下げは景気回復に逆行

6月定例会市議会の最終日に追加議案として、「沼田市職員の給与の臨時特例に関する条例の制定について」が、市長より提案され、質疑をおこなった後、総務文教常任委員会に付託されました。

今回の職員給与の引き下げは、国が地方交付税を一方的に減らし、職員給与の引き下げを求めたことによるもので、こうしたやり方では全国市長会からも反発の声が上がっていました。

今回の市職員給与の引き下げは、6.7%となりますが、デフレ不況の最大の原因は、国民の所得が減り続けていることにあり、市職員の引き下げは民間企業の給与にも影響を与え、デフレ不況脱却に逆行するものです。

子どもの健康を守れ！最低賃金の引き上げを！ 意見書2件を全会一致で採択

6月定例会市議会で採択された「原発事故こども・被災者支援法」に基づく適切な対応を求める意見書は、福島第一原発事故により、子どもたちへの健康が心配されていることから、子どもの健康調査などをおこなう「支援対象地域」に指定することを求めています。

最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書は、最低賃金（群馬県は696円）の大幅引き上げと中小企業への経営支援策の拡充を求め、内閣総理大臣と厚生労働大臣、群馬労働局長宛に提出されました。

安心して暮らしつづけられる地域づくりを 地域自治区について一般質問

大東議員は、地域自治区設置期間満了後の支所設置について、地域振興などにどのように取り組むのかなどを質問しました。

市長は、「行政改革推進委員会から報告された検討結果報告書では、白沢町、利根町に支所を設置し、戸籍、住民票、税金、介護、福祉などの窓口業務、地域コミュニティの推進、住民自治の支援などをおこなうとしている。今後、地域協議会で意見を聞きながら検討していきたい」と答えました。

2013年6月23日

NO. 359

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料



「アベノミクス」は、大企業が国内での雇用を減らし国内産業を「空洞化」させても海外でもうければいいという、まさに『亡国』の道を突きすすもうというもので、絶対に食い止めなくてはなりません。

「成長戦略」にはもともと、首切りがしやすい「多様な正社員」の導入や「残業代ゼロ」の「裁量」労働や派遣労働の拡大、原発再稼働、TPP参加など、財界の要望に沿い国民の願いは踏みにじる内容でしたが、最終案でさらに追加されたのが、設備投資減税や研究開発減税の拡大、さらに法人税の実効税率引き下げの検討も示唆されています。

こんにちは 大東のぶゆき です



続づい散歩 めまた道 沼田地区 その四 材木町 天桂寺

天桂寺は、真田氏五代目の城主、真田伊賀守信利（信澄）が父である二代目沼田城主の真田河内守信吉の霊屋を建てるために新治の瑠璃光寺をあらため、明暦年間（1655～1657）に建てられたと伝えられています。

開山は、永平寺二十七世万照高国禪師英峻大和尚です。

墓地のなかでひときわ目をひくのが、屋蓋（おくがい）に真田氏の家紋「六連銭」が刻まれ、高さ297センチの真田河内守信吉の墓で、市内に残る唯一の城主の墓です。

本堂の脇を流れる城堀川は、十六世紀に沼田氏が白沢川より



布積みの石垣跡



真田信吉の墓

水を引き、その後、真田氏が改修し、沼田城下の命の水として大切にされてきました。

江戸時代につくられた「布積みの石垣」の一部が残されており、歴史を今に伝えています。